

研究機関：広島大学

研究課題名	抗 VEGF 硝子体内注射の治療経過の検討
研究責任者名	広島大学病院眼科 医科診療医 大原裕美
研究期間	実施許可日 ～ 2031年 12月 31日
対象者	2009年 1月から 2030年 12月の間に、広島大学病院眼科で抗血管内皮増殖因子 (VEGF) 硝子体内注射による治療を受けられた患者さん。
意義・目的	抗 VEGF 硝子体内注射治療は加齢黄斑変性や近視性脈絡膜新生血管、糖尿病黄斑浮腫、網膜静脈閉塞症に伴う黄斑浮腫、血管新生緑内障に用いられており、多くの患者さんで行われています。現在、新たな抗 VEGF 薬が承認・発売され、そのバイオシミラーも発売されています。既存薬と新規薬、バイオシミラーの治療効果や、合併症についてデータ収集、解析、論文化を行い、今後の治療方針の発展に生かすため、この研究を計画しました。
方法	本研究は、診療録（カルテ）情報を調査して行います。 カルテから使用する内容は視力、眼圧、年齢、性別、中心網膜厚、眼側、使用薬、合併症、治療内容の詳細です。 (個人を特定可能な情報は解析に用いません)
共同研究機関	なし
試料・情報の管理責任者	広島大学病院眼科 医科診療医 大原裕美
個人情報の保護について	調査内容につきましては、プライバシー保護に十分留意して扱います。情報が個人を特定する形で公表されたり、第三者に知られたりするなどのご迷惑をお掛けすることはありませんのでご安心ください。ただし、すでにこの研究の結果が論文などで公表されていた場合には、提供していただいた情報に基づくデータを結果から取り除くことができない場合があります。なお公表される結果には、特定の個人を識別できる情報は含まれません。 研究に資料を提供したくない場合はお申し出ください。お申し出いただいても不利益が生ずることはありません。
問合せ・苦情等の窓口	〒734-8551 広島市南区霞 1-2-3 T e l : 082-257-5247 広島大学病院眼科 大原 裕美